広報

「人と自然が輝くオホーツクのまち」を目指して

ゆうべつ 8

Aug. 2021

https://www.town.yubetsu.lg.jp/

主な内容 2021. 8

特集　湧別高校での生活
まちの話題
地域おこし協力隊
住宅用火災警報器の設置・点検を
湧ゆう湧くわく体験塾

富美川の豊かな自然に触れる

富美小学校　自然体験学習

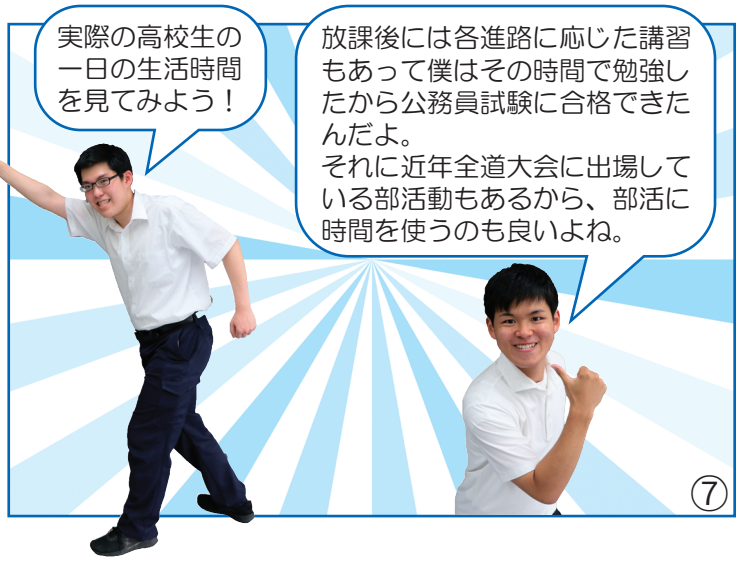
選ばれる高校へ

湧別高校の魅力

湧別高校とは？

昭和28年に北海道でも珍しい「組合立」として設立され、昭和31年に道立高校に移管。平成17年度からは北海道初となる複数の町にまたがる連携型中高一貫教育に取り組み、将来の職業観を磨く中高６年間を通したキャリア教育プログラム「STC（School To Career）」や、町の魅力化を探究するここにしかない学び「未来計画」を推進し、校訓に掲げた「自ら求めよ」を実践する教育を受けて社会で活躍する卒業生は８千人を超えています。

近年は**“特色ある授業で選ばれる高校”**を目指している湧別高校の魅力を考えていきましょう。



高校生はやることがいっぱい！ 湧別高校生の一日

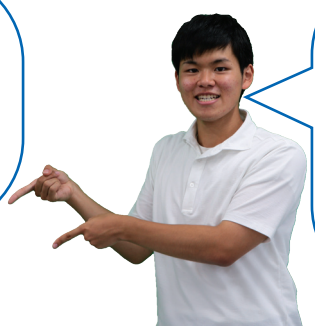
モデル①（木曜日） ３年生女子吹奏楽局、進学希望

6:30～	7:40～	8:00～	8:40～	9:00～	12:50～	13:25～	15:50～	16:40～	19:00～	19:20～	22:30～
起床	登校準備	登校	自習・朝練	ショートホームルーム朝読書	授業1～4時間目	昼食・昼休み	授業5～6時間目	進学者向け講習参加	部活動	下校	勉強・趣味・就寝準備	就寝

モデル②（水曜日） ３年生男子ラグビー部、就職希望

6:30～	8:00～	8:15～	8:40～	9:00～	12:50～	13:25～	15:50～	19:00～	19:15～	23:00～
起床	登校準備	登校	自習	ショートホームルーム朝読書	授業1～4時間目	昼食・昼休み	授業5～6時間目	部活動 求人票チェック・面接練習	下校	勉強・趣味・就寝準備	就寝

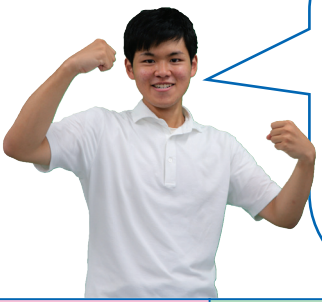
このほかに、学校祭などのイベントの準備や、委員会などのそれぞれの活動が加わるよ。
３年生は大会が終わり部活がなくなれば、勉強や面接試験の練習など個人の進路に沿った講習に参加する生徒が多いよ。



もしかしたら大人より忙しいかもしれないよね。
１年生の最初の頃は、家で勉強するまでの体力がまだなくて、21時には寝ていたよ。
勘違いしてもらったら困るんだけど、湧別高校の魅力はいっぱいあるんだよ。次から見てみてよう。

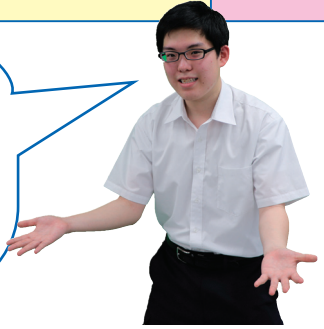
特別な授業が社会人基礎力を高める

卒業後就職する人はもちろんですが、進学する人もいつかは社会人になります。
湧別高校は進学・就職して終わりではなく、社会的・職業的に自立し、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現するためのプログラムが充実しています。



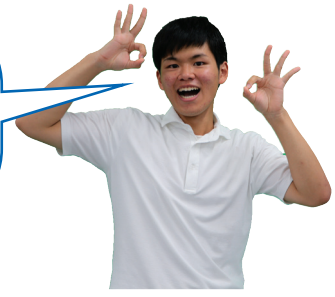
授業の内容は、社会に出てから活躍できるカリキュラムになっているよ。
湧高で培ってきた経験や知識、考える力やコミュニケーション能力はいろいろな企業から評価されているんだよ。
学力を上げるだけの勉強では見つけることができないものを、自然と訓練されるんだ。

国語・数学・英語・商業など	総合的な探究の時間（ＳＴＣ）	総合的な探究の時間（未来計画）	科学と人間生活、北海道学、地域と生活	その他
資格取得にもつながる	**キャリア形成・進路**	**目指す資質・能力を育てる**	**地域との関わり、人間関係**	**部活動、委員会活動など**



全校生徒の前で発表したり、答えがないものを考えたり、不得意としていたこともあって最初は正直嫌だったけど、上級生が引っ張ってくれて、いつのまにか身についていたよ。

就職して仕事を覚えながら、社会人基礎力を身に付けるのは大変だから役に立っているよ。



◆特色ある授業の一部を紹介

▼未来計画

企画から実行まで「答え」のないものを自分たちで探究します。考える力、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力が育ちます。

▼地域と協働した授業「地域と生活」

地域について深く知ることができ、地域の方々の協力で実習なども行います。

▼オンライン交流

海外留学ができなくてもオンライン交流で本物の英語を体感できます。

社会人になった時に、求められている能力が自然と養われるから、社会人になってとても助かっているよ。

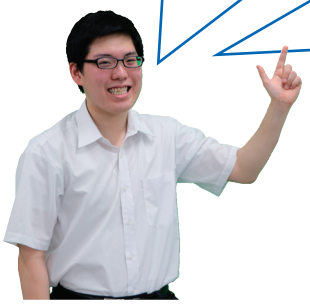
▼地元企業説明会

どんな仕事か、苦労していること、やりがいなど生の声を聞く機会がたくさん。

▼職場体験実習

自身が希望した職種を体験。イメージしていた内容と現実を知ることで具体的に未来像を形成していく。

講話や見学、体験など、ぼんやりとしたイメージではなく具体的に自分の未来を考えることができたよ。こんな仕事もあるんだなぁーっと、知るきっかけになったよ。



北大教育学研究院との連携協定により、さまざまな取り組みにアドバイスがもらえるよ。

◆そんな湧高生を地元企業も応援してくれているよ

昨年度から地元企業説明会が行われています。

高校卒業者の募集を行う事業所や大学卒業者を継続的に採用している町内の事業所などが参加してくれ、事業所の概要や業務内容、求める人材、高校在学中に取り組むべきことなどを説明してくれます。

今年は４月に湧別高校から就職したばかりの卒業生も説明者として参加してくれ、やりがいや大変さなど感じていることを率直に伝えてくれました。

湧別高校生を採用してくれた企業の声

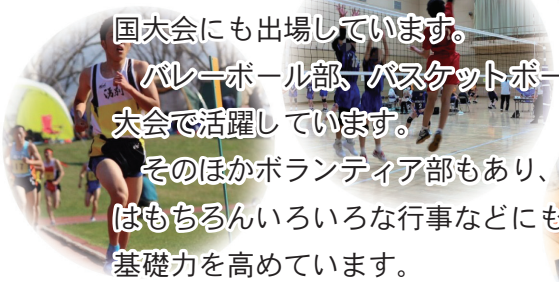
●新卒でも自分の言葉で、しっかり考えを伝えることができる。

●働くことは、初めての経験ばかりで苦労することが多いと思うが、上司に相談し、しっかり逃げずに取り組むことができる。

など、高い評価を得ています。

地元企業説明会に参加してくれている企業

●㈱西村組
●沢口産業㈱
●㈱エクサ設計
●㈱幸栄商事
●遠軽舗道㈱
●湧別小型運送㈱
●㈱ドリーム・イデア
●湧別漁業協同組合
●湧別町農業協同組合
●えんゆう農業協同組合
●湧別福祉会
●上湧別福祉会
●自衛隊 旭川地方協力本部 遠軽地域事務所



◆部活動の充実

ラグビー部、陸上部、吹奏楽局は全道大会に出場し活躍しています。ラグビー部、吹奏楽局は全国大会にも出場しています。

バレーボール部、バスケットボール部もあり、大会で活躍しています。

そのほかボランティア部もあり、ボランティアはもちろんいろいろな行事などにも参加し社会人基礎力を高めています。

◆教育環境の充実

語学や国際文化に興味のある人にとっては、町から派遣されたＡＬＴ（外国語指導助手）の授業やネットによる交流をとおしてさまざまなことが学べます。

また、放課後には、進学・就職の進路希望別や資格取得に向けた講習を実施しており、先生からの指導も手厚くなっています。

そのほか、スタディサプリを無料で利用できます。コロナ禍においても、教師による動画を配信した授業などが行われ、休校になっても安定した学習機会が確保できます。

◆経済的支援の充実

町も湧高生を応援（湧別高校存続対策事業）

●教科書等購入費補助事業
教科書、副教材の購入費用を全額助成

●学力向上推進費補助事業
模擬試験の受験費用、スタディサプリ学習支援費用を全額助成

●海外交流派遣費用補助事業
カナダ・ニュージーランドへの３カ月の交換留学事業派遣費用、２週間の相互交流派遣事業費用を全額助成

●部活動用具等購入費補助事業
部活動で利用する練習器具や楽器などの用具等の購入費用を全額助成

●部活動クリニック補助事業
専門講師を招いて指導を受ける部活動クリニックの費用を助成

●部活動合宿遠征費補助事業
管外の高校との対外試合等を実施するために合宿遠征するための費用を助成

●学校体育文化活動費補助事業
高体連、高文連や公的競技団体が主催・共催する全道大会・全国大会への参加に要する費用を助成

●通学費補助事業
自宅から学校までの距離が４kmを超え、営業バス等を利用して通学する場合の定期券・回数券・ＩＣバスカード購入費用の全額を助成（※月額3万円が限度）

●生徒会等事業費補助事業
湧虹祭の花火打ち上げや他校生徒との交流など、生徒またはPTAが実施する高校の魅力向上に繋がる事業に要する費用を助成

●部活動交通費補助事業
管内で行われる全道規模未満の大会に参加する場合に使用する貸切バス等の利用に要する費用を助成

◆村田一平校長先生から見た「湧別高校」

・昭和40年生まれ（56歳）
・東京都出身
・城西大学卒業
・前任校は恵庭南高校。令和２年４月１日に湧別高校着任（オホーツク管内での勤務は湧別高校が初めて）

Q湧別高校の印象は
A生徒一人ひとりが見える学校だと思います。そのため、きめ細やかに生徒たちに接することができます。また、予測困難な未来を生き抜くための資質・能力の育成を目指して、「未来計画」（探究的な学習活動）を行っていることが特色の一つです。他校ではさまざまな事情や保護者への経済的負担の増加により実現が難しいことが、湧別町や湧別町教育委員会、地域からの手厚い支援によって可能となり、生徒への教育活動を広げることができる学校であるという印象があります。

Q湧別高校の生徒の印象は
A一人ひとりが持つ力とさまざまな可能性に満ちている生徒たちです。たまに見せる真剣な眼差しや必死に考え込んでいる姿に、大きな「のびしろ」を感じます。また、中高一貫教育により中学校や義務教育学校で培った、積極的にものごとに関わっていこうという意欲の高さが見受けられます。玄関前で交わす挨拶に、毎朝、元気をもらっています。

Q湧別高校の強みは
A同窓生も含め湧別高校生に流れる「校訓『自ら求めよ』」の精神、地域との協働による教育活動を円滑に進めることができる地域からの支援と地域の教育資産などによって、湧別高校でしかできない教育活動を実践できるところ。「地域の子どもは地域で育てる」という地域の教育力に支えられているところ。中高一貫教育により、中学校や義務教育学校とつながりを持った教育活動が実践できるところ。

6/22 交通事故の防止に
商工会青年部が「黄色い傘」をプレゼント

商工会青年部（工藤大輔部長）から、町内の小学校新１年生に黄色い傘がプレゼントされました。

雨の日でもドライバーにも気付かれやすい黄色い傘をプレゼントすることで、子どもたちとドライバーとの相互の交通安全意識の強化に役立っています。

開盛小学校の2人は「交通安全のために使います。」と感謝の言葉を述べ、うれしそうに傘を広げていました。

かわいい黄色い傘をさして町を歩く子どもたちの姿が見られそうですね。

交通安全啓発事業の一環として、22年目

小学校新１年生52人にプレゼント

7/2 まっかないちごがとれたよ
㈱共栄産業でいちご狩り体験

㈱共栄産業の畑で、町内の保育所の子どもたちがいちご狩りを体験しました。

これは、㈱共栄産業（伊藤克見代表取締役）のご厚意で毎年実施されているもので、７月２日には上湧別保育所と中湧別保育所の子どもが収穫体験をしました。

子どもたちは、真っ赤に実ったいちごを見つけると、「見て！おっきないちごだよ！」、「ほら、こんなにいっぱいとれた！」と楽しそうに収穫していました。

㈱共栄産業の畑

たくさんのいちごは、おやつの時間においしくいただきました

7/5～ 学校施設を整備
聖太建設㈱が地域貢献活動

湧別川維持工事を行っている聖太建設㈱（網走市 大沼泰社長）による地域貢献活動の一環として、学校の老朽化したバックネットの撤去と鉄棒のさび取りが行われました。

今回整備いただいたのは上湧別中学校と湧別小学校で、施設の適正な維持管理および生徒の安全確保に寄与されました。

誠にありがとうございました。

湧別小学校の鉄棒

子どもたちの安全が確保されました

7/9 効率的な町政の実現へ
第１回行政改革推進委員会を開催

石田町長から各委員への委嘱状の交付が行われた後、会長に選出された髙橋直司さんへ石田町長から湧別町行政改革大綱および行政評価の諮問書が手渡されました。

委員は、行政改革大綱・実施計画の内容について調査審議のうえ答申を行うとともに、行政改革の推進状況の点検・評価、事務事業の行政評価を行い、社会経済情勢の変化に対応した効率的な町政の実現にご尽力いただきます。

※委嘱期間は実施計画で定める期間（５年間）となっています

上湧別コミュニティセンター

行政改革大綱・行政評価の諮問書を受け取る髙橋会長

湧別プール

それぞれの目標に向かって一生懸命練習していました

7/13~16 頑張って泳いだよ
少年少女水泳教室

小学生を対象にした『少年少女水泳教室』が行われました。

トッカリ湧波会の野口先生、藤田先生の指導のもと、潜れない子、潜れる子、泳げる子の３つのグループに分かれて行われ、暑い日が続いていたこともあり、子どもたちは気持ちよさそうに泳いでいました。

参加した子どもたちは、「バタ足できたよ」、「プール楽しいね」など、楽しく一生懸命練習していました。

上湧別コミュニティセンター

湧別高校からは生徒会役員の７人が出席

7/19 魅力ある学校へ
湧高生と石田町長が意見交換会

今回で９回目となる意見交換会は、石田町長がまちづくりや魅力ある高校づくりを進めるうえで、高校生の考えや湧別町への思いなどを直接聞くために実施しているもので、生徒会（沖崎千景会長）の役員が出席して、和やかな雰囲気で行われました。

石田町長より「湧別高校を魅力ある学校にするために、町にしてほしい事など、皆さんの思いを聞かせてください。」と話し、湧高生のリアルな声を求めました。

生徒からは、身近な高校生活での要望から高校の魅力化やまちづくりに向けた事などの意見が出され、石田町長は「貴重な意見を湧別高校の魅力化やまちづくりに反映できるよう検討していく。」と話していました。

主な意見

- コロナ感染状況によっては休校になることもあるのでオンライン授業をもっと進めてほしい。休校の時に動画があると理解しやすい。
- 高校生が立ち寄る勉強スペースとして、空き家を効果的に活用することはできないか。
- ２年前の屯田七夕まつりのように、高校生が町の祭りに関わる機会を作れないか。
  冬のお祭りを企画すると、町の魅力が高まるのではないか。

老人憩の家陶芸室

8月13日の受け取りが楽しみです

7/22 オリジナルのお皿作ったよ
子ども陶芸教室

陶芸サークルの方のご協力のもと、町の文化事業として、子ども陶芸教室が開催されました。

町内の小学校１年生～５年生15人が参加。正方形と長方形の粘土をそれぞれお皿の形に整えたあと、絵の具で好きな模様やキャラクター、思い出の絵などを描き、オリジナルのお皿に仕上げました。

子どもたちは、「上手に描けた！」と楽しそうな表情を浮かべ、オリジナルなお皿に満足気でした。

イベント・行事スケジュール

8月10日から9月20日までに行われるイベントや行事をお知らせします。

8月12日(木)	移動町長室（9:00-12:00　役場湧別庁舎）
13日(金)	子ども陶芸教室（作品渡し）（10:00　老人憩の家陶芸室）
19日(木)	移動町長室（9:00-12:00　役場湧別庁舎）
21日(土)	湧ゆう湧くわく体験塾「パークゴルフ①」（10:00　芭露パークゴルフ場） 健康運動教室（10:00、14:00　湧別総合体育館）
24日(火)	第２回少年少女水泳教室（16:00-18:00　湧別プール）
25日(水)	第２回少年少女水泳教室（16:00-18:00　湧別プール）
26日(木)	移動町長室（9:00-12:00　役場湧別庁舎） 第２回少年少女水泳教室（16:00-17:00　湧別プール）
27日(金)	第２回少年少女水泳教室（16:00-17:00　湧別プール）
28日(土)	チャレンジスポーツスクール（10:00　湧別総合体育館裏）
29日(日)	第53回子ども会駅伝競走大会（8:40　開催場所未定）
9月２日(木)	移動町長室（9:00-12:00　役場湧別庁舎）
３日(金)	加工実習講習会（13:00　地場産品加工センター）
４日(土)	湧ゆう湧くわく体験塾「パークゴルフ②」（10:00　芭露パークゴルフ場） 健康運動教室（10:00、14:00　湧別総合体育館）
７日(火)	児童芸術鑑賞（10:00、13:30　文化センターさざ波）
９日(木)	移動町長室（9:00-12:00　役場湧別庁舎）
11日(土)	チャレンジスポーツスクール（10:00　湧別運動公園）
16日(木)	チューリップ生きがい大学「秋の健康体操と講話」（10:00　文化センターさざ波）
18日(土)	湧ゆう湧くわく体験塾「サロマ湖の自然」（10:00　鶴沼・サギ沼原生花園）
19日(日)	令和３年「20歳の集い」（13:30　文化センターさざ波）

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止または延期となる場合があります

～石田町長と湧別の未来を語りませんか?～ 湧別庁舎の移動町長室でお待ちしています

本格的な夏を迎え、今年の暑さは一段と厳しいですが、スポーツの世界でも、ついに東京2020オリンピック、パラリンピックが開かれ、日々熱い戦いが繰り広げられております。連日、日本人選手たちの息を呑むほどの活躍に皆さんもテレビの前で声援と拍手を送り、世界的なスポーツイベントを楽しまれたことと思います。

コロナ禍にあっても町民の皆さまからの声を真摯に受け止め、町政に反映させてまいりたいと思っておりますので、この移動町長室のほか、メール（mayor@town.yubetsu.lg.jp）でもお待ちしております。

◆開催日程　8月12日(木)、19日(木)、26日(木)、9月2日(木)、9日(木)
午前９時から正午まで

◆開催場所　湧別庁舎 移動町長室

◆お問い合わせ先　総務課広報・自治会グループ（上湧別庁舎）☎2-2112

＊公務により町長が不在のときは、副町長が対応します。

各種大会で活躍

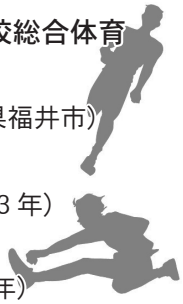
※町内在住で、全道規模以上の大会等に出場した方・団体を掲載しています。（敬称略）

◆令和３年度全国高等学校総合体育大会陸上競技大会

（７月28日～29日／福井県福井市）

5000m競歩　５位入賞
斉藤　茅音（遠軽高校３年）

400mハードル　出場
西村　雅（遠軽高校３年）



◆第12回林和男旗杯野球大会兼九州連盟創立40周年記念全国選抜野球大会

（７月26日～27日／福岡県北九州市）

旭川西リトルシニア として出場
唐川　秀太郎（湧別中学校３年）

【お問い合わせ先】
健康こども課 健康相談グループ　☎５－３７６５

いつも身近に！
地域包括支援センター

地域包括支援センターは、住み慣れた地域でその人らしい生活を続けられるよう、高齢者の皆さんを支える機関です。
体力作りのための運動教室のほか、介護が必要となった場合の申請や、その方の状態にあったサービスの選択ができるようにお手伝いします。
町内の介護保険サービス事業所などとも連携をとり総合的に皆さんを支えます。

なんでもご相談ください（総合相談支援）

高齢者の皆さんや家族、近隣に暮らす人の介護に関する悩みや問題に対応します。
介護に関する相談や心配ごと、悩み以外にも、認知症に関すること、健康や福祉、医療や生活に関することなど、なんでもご相談ください。

皆さんの権利を守ります（権利擁護）

高齢者の皆さんが安心して生き生きと暮らすために、皆さんの持つさまざまな権利を守ります。
成年後見制度の紹介や、虐待を早期に発見したり、消費者被害などに対応します。

自立して生活できるように支援します（介護予防支援）

要支援１・２と認定された人には、介護予防サービス等の利用ができるよう支援します。

皆さんを支えます（包括的継続的ケアマネジメント支援）

皆さんを支える地域のケアマネージャーの支援のほか、高齢者の皆さんにとってより暮らしやすい地域にするため、さまざまな機関とのネットワークづくりにも力を入れます。

【お問い合わせ先】
湧別町地域包括支援センター（湧別庁舎内）
☎５－３７６１

～副菜プラスで健康づくり～

1人あたり、野菜75ｇ使用
キャベツの干しエビ和え

ココがポイント
キャベツの代わりに塩もみした白菜、きゅうり、にんじんなども使えます。

１人分　＊エネルギー：25kcal　＊塩分：0.3ｇ

◎材料（４人分）

キャベツ（中）	…1/3玉（260ｇ）
にんじん	…1/3本
干しエビ	…10ｇ
ごま油	…小さじ1/2杯
こしょう	…少々
塩	…お好みで

◎作り方

①キャベツは食べやすい大きさにちぎります。にんじんは千切りにします。ザルに入れ、塩少々を入れて塩もみし、10分ほどしたら冷水で流し、しっかり水気を切ります。
②①をボウルに入れ、干しエビ、ごま油、こしょうを入れて混ぜます。
③皿に盛り付け、食べるときにお好みで塩をかけていただきます。

主食・主菜・副菜をバランス良く食べられるバランス丼、食事の目安量など健康に役立つ情報を町ホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。